

ピアノと現代美術がつむぐ
幻想の世界

ロジェ・東芋

開館25周年
浜離宮

Pascal Rogé Tabaimo
Piano × Video Installation

パスカル・ロジェ(ピアノ)
たばいも
東芋(現代美術作家)



2017
7.5 水 19:00 開演
(18:30 開場)

7.6 木 13:30 開演
(13:00 開場)

浜離宮朝日ホール

都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ
朝日新聞社 新館2階 TEL.03-5541-8710

料金：全席指定(税込) 6,500円 2月22日[水] 10:00 発売

■ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/10:00-18:00)

■ 朝日ホール・オンラインチケット [検索](#)

■ イープラス <http://eplus.jp/>

■ ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター/10:00-20:00) <http://l-tike.com/>
0570-084-003 (Lコード 35227 : 自動音声対応24時間)

主催：朝日新聞社 協賛：竹中工務店 後援：在日フランス大使館 / アンステイチュ・フランセ日本

※やむを得ない事情により変更が生じる可能性があります。曲目変更等に行う強い差し止めを予めご了承ください。
※お申込みのお子様のご入場はご遠慮いたしております。幼児サービスをご利用ください。イベント誌見(要予約) 0120-788-222





フランスを代表するピアニストのパスカル・ロジェが演奏するのは、東洋へのあこがれや幻想的な味わいを持つドビュッシーのほか、サティ、ラヴェル、吉松隆のピアノ曲。浮世絵からスキャンした色彩を使うなど斬新な手法で現代表現を追求する東芋が、ロジェの演奏からインスピレーションを得て制作した映像作品をホール内の巨大スクリーンに投影します。時空を超えて、フランス音楽と日本の現代美術が幻想的な時間をつむぎ出します。2012年初演時に2公演が完売となった特別企画、待望の再演——



パスカル・ロジェ(ピアノ)
Pascal Rogé



東芋(現代美術作家)
Tabako

パリの音楽一家に生まれ、11歳の時、パリでデビュー。パリ音楽院を首席卒業後、1971年ロニティボー国際コンクールで優勝。一躍脚光を浴び、国際舞台で情力的な活動を開始する。それ以降、ほとんどすべての世界の主要なコンサートホールに登場。17歳で名門ロンドン/デッカの専属アーティストとなる。「サン＝サーンス：ピアノ協奏曲全集」(シャルル・デュトワ指揮/フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団)、「ブーランケ：クラヴサンと管弦楽のための田園の奏楽、フランス組曲」(シャルル・デュトワ指揮フランス国立管弦楽団)、「ブーランケ：ピアノ作品集全集」、「ラヴェル：ピアノ作品集全集」、「サティ：ピアノ作品集」等をリリースし、2回のグラモフォン賞、ディスク大賞、エディオン賞等多くの賞を獲得した。リサイタルではアメリカ、ヨーロッパ、南米、オーストラリア、ニュージーランド、そして日本のステージに定期的に登場する。ドビュッシー、ブーランケ、サティ、フォーレ、サン＝サーンス、と6わけラヴェルは、優雅で美しく絶妙なフレージングで他の追随を許さない。

1975年生まれ。1999年京都造形芸術大学卒業制作としてアニメーションを用いたインスタレーション作品「にっぼんの台所」を発表、同作品でキリン・コンテンポラリー・アワード最優秀作品賞受賞。以後2001年第1回横浜トリエンナーレを皮切りに、2011年には第54回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表作家に選出される等、数々の国際展に出品。主な個展に「ヨロヨロン」(2006/原美術館)、「TABAIMO」(2007/カルティエ現代美術財団)、「断面の世代」(2009/横浜美術館、2010/国立国際美術館)、「MEKURU MEKU」(2014/MCAオーストラリア)、「Her Room」(2016/サン・メロ現代美術館)、「うつしうつし」(2016/シアトル美術館)。近年は舞臺でのコラボレーションも展開。イスラエル・パットシェバダンスカンパニーとの作品「TURO」。杉本博司脚本・演出の人形浄瑠璃「曾根崎心中」へのアニメーション参画。2016年には東芋が構成・演出を手掛けた映像芝居「鏡から見た美」を発表するなど多岐に亘る。

Program

ドビュッシー

パゴダ/雨の庭(「版画」より)/帆/野を渡る風
睡床色の髪の乙女/沈める寺(「前奏曲集」第1巻より)
そして月は荒れた寺院に落ちる/金色の魚(「映像」第2巻より)
月の光(「ベルガマスク組曲」より)

サティ

グノシエンス第5番/グノシエンス第4番/ジムノペディ第1番

ラヴェル

悲しい鳥たち(「鏡」より)

吉松隆

水にはせる間奏曲/小さな春への前奏曲
けだるい夏へのロマンス/間奏曲の記憶/真夜中のノエル
静止した夢のバヴァース(「プレイアデス舞曲集」より)

上演時間：休憩無し約70分



【地図・交通のご案内】
朝日新聞東京本社・新館2階(TEL: 03-5541-8710)
都営大江戸線・築地市場駅下車A2出口すぐ

【その他の交通】

- 築地駅 東京メトロ日比谷線(1, 2番出口)より徒歩約8分
- 東銀座駅 東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 汐留駅 都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
- 新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 新橋駅 JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1, 2番出口) 都営浅草線(改札口)より徒歩約15分